

社 会

(地理的分野)

発行者			教科書の記号・番号	判型 総ページ数	検定済年
番号	名称	略称			
2	東京書籍	東 書◆	地理 701	A B 302	令和2年
17	教育出版	教 出◆	地理 702	A B 308	
46	帝国書院	帝 国◆	地理 703	A B 310	
116	日本文教出版	日 文◆	地理 704	A B 298	

※「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示しています。

都立白鷗高等学校附属中学校 社会（地理的分野） 採択資料

	発行者の番号 略称	2 東書	17 教出	46 帝国	116 日文
内 容	我が国の伝統と文化を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 116	☆☆☆☆ 117	☆☆ 100	☆☆ 91
	地域の学習資源や大学、国際機関等、社会の学習資源を活用している箇所数	☆ 7	☆ 8	☆☆☆☆ 22	☆☆ 10
	世界の文化・伝統を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 180	☆ 118	☆☆ 148	☆☆ 123
	「日本の様々な地域」のページ数	☆ 142	☆☆ 149	☆☆☆☆ 166	☆☆☆ 156
	「地域の在り方」において取り上げている地域の数	☆ 3	☆☆☆☆ 10	☆ 3	☆☆ 3
	東京に関する地理的事象を取り上げている箇所数	☆☆☆ 104	☆☆☆ 103	☆☆☆☆ 118	☆☆ 86
	我が国の位置と領土をめぐる問題を扱っているページ数	☆☆☆☆ 5	☆☆☆☆ 5	☆☆ 3	☆☆ 3
	防災や、自然災害時における関係機関（国・地方公共団体・自衛隊）の役割等の扱いが載っているページ数	☆☆☆☆ 24	☆ 16	☆☆ 17	☆☆☆ 22
一次エネルギー及び再生可能エネルギーの扱いが載っているページ数	☆☆☆☆ 17	☆ 6	☆☆☆ 14	☆☆☆ 12	
構成上の工夫	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の終わりに、基礎事項を確認する「チェック」と、要約や説明などをする「トライ」の2段階の問いを設けている。 ・小集団での参加型学習である「みんなでチャレンジ」を、課題追究のポイントとなる1単位時間の学習や「導入の活動」「まとめの活動」などに設けている。 ・本文ページなどに、「見方・考え方コーナー」を設定し、学習内容の理解に見方・考え方を働かせる場面を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・章や節などの末尾に、「学習のまとめと表現」のページを設けている。 ・設定されたテーマについて自分なりの言葉で説明する「表現しよう」やまとめた意見について互いに話し合う「意見を交換しよう」を設けている。 ・巻頭4ページに、中学校社会科地理的分野における「地理的な見方・考え方」を確認するページを設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見通しをもつ場面として「学習課題」を設けている。 ・振り返りの場面として「確認しよう」、「説明しよう」を設けている。 ・導入資料には、実社会の人々の具体的な話を紹介するコラムとして「声」を設けている。 ・持続可能な社会をつくるために参考になる取り組みを紹介するコラムとして「未来に向けて」、特設ページとして「地域の在り方を考える」を設けている。 ・巻頭7で「地理的な見方・考え方について」を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第2編第2章、第3編第3章の各節末に、その節で学習したことを生かして生徒が自分で考えたり対話したりする具体的な問いや活動を提示する「チャレンジ地理」や「アクティビティ」を設けている。 ・巻頭Ⅱ・Ⅲで、「地理的な見方・考え方」についてイラストと問いを用いて示している。 ・学習課題とともに、その見開きで主に働かせたい「見方・考え方」の例を示している。
	デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・Dマークや二次元コードが付いている部分では、教科書5ページに掲載した二次元コード・URLなどからリンクすることで、歴史や公民の関連する紙面や、他教科の紙面を確認できるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書とウェブサイトをリンクさせ、学習に役立つさまざまな情報を得ることができる「まなびリンク」を設け、学習に役立つさまざまな情報を、ウェブサイトで見ることができるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・二次元コードの利用で、教科書に掲載している資料の一部を、タブレットパソコンなどで閲覧できるようになっている。 ・各章・節の二次元コードでは、学習内容に関連する動画を、章末特設「学習を振り返ろう」では、知識を確認する問題の解答を閲覧できるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルマークを付けた箇所では、ICTを活用して学習を深めることができるよう、Webページのコンテンツが閲覧できるようになっている。
参考	国旗・国歌の扱い	あり	あり	あり	あり
	北朝鮮による拉致問題の扱い	なし	なし	なし	なし
	持続可能な社会づくりの扱い	あり	あり	あり	あり
	オリンピック、パラリンピックの扱い	あり	あり	あり	あり

都立小石川中等教育学校 社会（地理的分野） 採択資料

	発行者の番号 略称	2 東書	17 教出	46 帝国	116 日文	
内 容	地域の学習資源や大学、国際機関等、社会の学習資源を活用している箇所数	☆	7 ☆	8 ☆☆☆	22 ☆	10
	世界の文化・伝統を扱っている箇所数	☆☆☆☆	180 ☆	118 ☆☆	148 ☆	123
	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆	23 ☆	16 ☆☆☆	69 ☆	17
	「日本の様々な地域」のページ数	☆	142 ☆☆	149 ☆☆☆	166 ☆☆☆	156
	「地域の在り方」において取り上げている地域の数	☆	3 ☆☆☆	10 ☆	3 ☆	3
	東京に関する地理的事象を取り上げている箇所数	☆☆☆	104 ☆☆☆	103 ☆☆☆	118 ☆	86
	我が国の位置と領土をめぐる問題を扱っているページ数	☆☆☆☆	5 ☆☆☆	5 ☆	3 ☆	3
	防災や、自然災害時における関係機関（国・地方公共団体・自衛隊）の役割等の扱いが載っているページ数	☆☆☆☆	24 ☆	16 ☆	17 ☆☆☆	22
	一次エネルギー及び再生可能エネルギーの扱いが載っているページ数	☆☆☆☆	17 ☆	6 ☆☆☆	14 ☆☆☆	12
構成上の工夫	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の終わりに、基礎事項を確認する「チェック」と、要約や説明などをする「トライ」の2段階の問いを設けている。 ・小集団での参加型学習である「みんなでチャレンジ」を、課題追究のポイントとなる1単位時間の学習や「導入の活動」「まとめの活動」などに設けている。 ・本文ページなどに、「見方・考え方コーナー」を設定し、学習内容の理解に見方・考え方を働かせる場面を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・章や節などの末尾に、「学習のまとめと表現」のページを設けている。 ・設定されたテーマについて自分なりの言葉で説明する「表現しよう」やまとめた意見について互いに話し合う「意見を交換しよう」を設けている。 ・巻頭4ページに、中学校社会科地理的分野における「地理的な見方・考え方」を確認するページを設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見通しをもつ場面として「学習課題」を設けている。 ・振り返りの場面として「確認しよう」、「説明しよう」を設けている。 ・導入資料には、実社会の人々の具体的な話を紹介するコラムとして「声」を設けている。 ・持続可能な社会をつくるために参考になる取り組みを紹介するコラムとして「未来に向けて」、特設ページとして「地域の在り方を考える」を設けている。 ・巻頭7で「地理的な見方・考え方について」を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第2編第2章、第3編第3章の各節末に、その節で学習したことを生かして生徒が自分で考えたり対話したりする具体的な問いや活動を提示する「チャレンジ地理」や「アクティビティ」を設けている。 ・巻頭Ⅱ・Ⅲで、「地理的な見方・考え方」についてイラストと問いを用いて示している。 ・学習課題とともに、その見開きで主に働かせたい「見方・考え方」の例を示している。 	
	デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・Dマークや二次元コードが付いている部分では、教科書5ページに掲載した二次元コード・URLなどからリンクすることで、歴史や公民の関連する紙面や、他教科の紙面を確認できるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書とウェブサイトをリンクさせ、学習に役立つさまざまな情報を得ることができる「まなびリンク」を設け、学習に役立つさまざまな情報を、ウェブサイトで見ることができるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・二次元コードの利用で、教科書に掲載している資料の一部を、タブレットパソコンなどで閲覧できるようになっている。 ・各章・節の二次元コードでは、学習内容に関連する動画を、章末特設「学習を振り返ろう」では、知識を確認する問題の解答を閲覧できるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルマークを付けた箇所では、ICTを活用して学習を深めることができるよう、Webページのコンテンツが閲覧できるようになっている。 	
参考	国旗・国歌の扱い	あり	あり	あり	あり	
	北朝鮮による拉致問題の扱い	なし	なし	なし	なし	
	持続可能な社会づくりの扱い	あり	あり	あり	あり	
	オリンピック、パラリンピックの扱い	あり	あり	あり	あり	

都立両国高等学校附属中学校 社会（地理的分野） 採択資料

	発行者の番号 略 称	2 東書	17 教出	46 帝国	116 日文
内 容	我が国の伝統と文化を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 116	☆☆☆☆ 117	☆☆ 100	☆☆ 91
	地域の学習資源や大学、国際機関等、社会の学習資源を活用している箇所数	☆ 7	☆ 8	☆☆☆☆ 22	☆☆ 10
	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆ 23	☆ 16	☆☆☆☆ 69	☆☆ 17
	「日本の様々な地域」のページ数	☆ 142	☆☆ 149	☆☆☆☆ 166	☆☆☆ 156
	「地域の在り方」において取り上げている地域の数	☆ 3	☆☆☆☆ 10	☆ 3	☆☆ 3
	東京に関する地理的事象を取り上げている箇所数	☆☆☆ 104	☆☆☆ 103	☆☆☆☆ 118	☆☆ 86
	我が国の位置と領土をめぐる問題を扱っているページ数	☆☆☆☆ 5	☆☆☆☆ 5	☆☆ 3	☆☆ 3
	防災や、自然災害時における関係機関（国・地方公共団体・自衛隊）の役割等の扱いが載っているページ数	☆☆☆☆ 24	☆ 16	☆☆ 17	☆☆☆ 22
一次エネルギー及び再生可能エネルギーの扱いが載っているページ数	☆☆☆☆ 17	☆ 6	☆☆☆ 14	☆☆☆ 12	
構成上の工夫	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫	・学習の終わりに、基礎事項を確認する「チェック」と、要約や説明などをする「トライ」の2段階の問いを設けている。 ・小集団での参加型学習である「みんなでチャレンジ」を、課題追究のポイントとなる1単位時間の学習や「導入の活動」「まとめの活動」などに設けている。 ・本文ページなどに、「見方・考え方コーナー」を設定し、学習内容の理解に見方・考え方を働かせる場面を設けている。	・章や節などの末尾に、「学習のまとめと表現」のページを設けている。 ・設定されたテーマについて自分なりの言葉で説明する「表現しよう」やまとめた意見について互いに話し合う「意見を交換しよう」を設けている。 ・巻頭4ページに、中学校社会科地理的分野における「地理的な見方・考え方」を確認するページを設けている。	・見通しをもつ場面として「学習課題」を設けている。 ・振り返りの場面として「確認しよう」、「説明しよう」を設けている。 ・導入資料には、実社会の人々の具体的な話を紹介するコラムとして「声」を設けている。 ・持続可能な社会をつくるために参考になる取り組みを紹介するコラムとして「未来に向けて」、特設ページとして「地域の在り方を考える」を設けている。 ・巻頭7で「地理的な見方・考え方について」を設けている。	・第2編第2章、第3編第3章の各節末に、その節で学習したことを生かして生徒が自分で考えたり対話したりする具体的な問いや活動を提示する「チャレンジ地理」や「アクティビティ」を設けている。 ・巻頭Ⅱ・Ⅲで、「地理的な見方・考え方」についてイラストと問いを用いて示している。 ・学習課題とともに、その見開きで主に働かせたい「見方・考え方」の例を示している。
	デジタルコンテンツの扱い	・Dマークや二次元コードが付いている部分では、教科書5ページに掲載した二次元コード・URLなどからリンクすることで、歴史や公民の関連する紙面や、他教科の紙面を確認できるようになっている。	・教科書とウェブサイトをリンクさせ、学習に役立つさまざまな情報を得ることができる「まなびリンク」を設け、学習に役立つさまざまな情報を、ウェブサイトで見ることができるようになっている。	・二次元コードの利用で、教科書に掲載している資料の一部を、タブレットパソコンなどで閲覧できるようになっている。 ・各章・節の二次元コードでは、学習内容に関連する動画を、章末特設「学習を振り返ろう」では、知識を確認する問題の解答を閲覧できるようになっている。	・デジタルマークを付けた箇所では、ICTを活用して学習を深めることができるよう、Webページのコンテンツが閲覧できるようになっている。
参 考	国旗・国歌の扱い	あり	あり	あり	あり
	北朝鮮による拉致問題の扱い	なし	なし	なし	なし
	持続可能な社会づくりの扱い	あり	あり	あり	あり
	オリンピック、パラリンピックの扱い	あり	あり	あり	あり

都立桜修館中等教育学校 社会（地理的分野） 採択資料

	発行者の番号 略 称	2 東書	17 教出	46 帝国	116 日文
内 容	我が国の伝統と文化を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 116	☆☆☆☆ 117	☆☆ 100	☆☆ 91
	世界の文化・伝統を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 180	☆ 118	☆☆ 148	☆☆ 123
	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆ 23	☆ 16	☆☆☆☆ 69	☆☆ 17
	「日本の様々な地域」のページ数	☆ 142	☆☆ 149	☆☆☆☆ 166	☆☆☆ 156
	「地域の在り方」において取り上げている地域の数	☆ 3	☆☆☆☆ 10	☆ 3	☆☆ 3
	東京に関する地理的事象を取り上げている箇所数	☆☆☆ 104	☆☆☆ 103	☆☆☆☆ 118	☆☆ 86
	我が国の位置と領土をめぐる問題を扱っているページ数	☆☆☆☆ 5	☆☆☆☆ 5	☆☆ 3	☆☆ 3
	防災や、自然災害時における関係機関（国・地方公共団体・自衛隊）の役割等の扱いが載っているページ数	☆☆☆☆ 24	☆ 16	☆☆ 17	☆☆☆ 22
一次エネルギー及び再生可能エネルギーの扱いが載っているページ数	☆☆☆☆ 17	☆ 6	☆☆☆ 14	☆☆☆ 12	
構成上の工夫	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の終わりに、基礎事項を確認する「チェック」と、要約や説明などをする「トライ」の2段階の問いを設けている。 ・小集団での参加型学習である「みんなでチャレンジ」を、課題追究のポイントとなる1単位時間の学習や「導入の活動」「まとめの活動」などに設けている。 ・本文ページなどに、「見方・考え方コーナー」を設定し、学習内容の理解に見方・考え方を働かせる場面を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・章や節などの末尾に、「学習のまとめと表現」のページを設けている。 ・設定されたテーマについて自分なりの言葉で説明する「表現しよう」やまとめた意見について互いに話し合う「意見を交換しよう」を設けている。 ・巻頭4ページに、中学校社会科地理的分野における「地理的な見方・考え方」を確認するページを設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見通しをもつ場面として「学習課題」を設けている。 ・振り返りの場面として「確認しよう」、「説明しよう」を設けている。 ・導入資料には、実社会の人々の具体的な話を紹介するコラムとして「声」を設けている。 ・持続可能な社会をつくるために参考になる取り組みを紹介するコラムとして「未来に向けて」、特設ページとして「地域の在り方を考える」を設けている。 ・巻頭7で「地理的な見方・考え方について」を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第2編第2章、第3編第3章の各節末に、その節で学習したことを生かして生徒が自分で考えたり対話したりする具体的な問いや活動を提示する「チャレンジ地理」や「アクティビティ」を設けている。 ・巻頭Ⅱ・Ⅲで、「地理的な見方・考え方」についてイラストと問いを用いて示している。 ・学習課題とともに、その見開きで主に働かせたい「見方・考え方」の例を示している。
	デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・Dマークや二次元コードが付いている部分では、教科書5ページに掲載した二次元コード・URLなどからリンクすることで、歴史や公民の関連する紙面や、他教科の紙面を確認できるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書とウェブサイトをリンクさせ、学習に役立つさまざまな情報を得ることができる「まなびリンク」を設け、学習に役立つさまざまな情報を、ウェブサイトで見ることができるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・二次元コードの利用で、教科書に掲載している資料の一部を、タブレットパソコンなどで閲覧できるようになっている。 ・各章・節の二次元コードでは、学習内容に関連する動画を、章末特設「学習を振り返ろう」では、知識を確認する問題の解答を閲覧できるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルマークを付けた箇所では、ICTを活用して学習を深めることができるよう、Webページのコンテンツが閲覧できるようになっている。
参 考	国旗・国歌の扱い	あり	あり	あり	あり
	北朝鮮による拉致問題の扱い	なし	なし	なし	なし
	持続可能な社会づくりの扱い	あり	あり	あり	あり
	オリンピック、パラリンピックの扱い	あり	あり	あり	あり

都立立川国際中等教育学校 社会（地理的分野） 採択資料

	発行者の番号 略称	2 東書	17 教出	46 帝国	116 日文	
内 容	地域の学習資源や大学、国際機関等、社会の学習資源を活用している箇所数	☆	7 ☆	8 ☆☆☆☆	22 ☆	10
	世界の文化・伝統を扱っている箇所数	☆☆☆☆	180 ☆	118 ☆☆	148 ☆	123
	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆	23 ☆	16 ☆☆☆☆	69 ☆	17
	「日本の様々な地域」のページ数	☆	142 ☆☆	149 ☆☆☆☆	166 ☆☆☆	156
	「地域の在り方」において取り上げている地域の数	☆	3 ☆☆☆☆	10 ☆	3 ☆	3
	東京に関する地理的事象を取り上げている箇所数	☆☆☆	104 ☆☆☆	103 ☆☆☆☆	118 ☆	86
	我が国の位置と領土をめぐる問題を扱っているページ数	☆☆☆☆	5 ☆☆☆☆	5 ☆	3 ☆	3
	防災や、自然災害時における関係機関（国・地方公共団体・自衛隊）の役割等の扱いが載っているページ数	☆☆☆☆	24 ☆	16 ☆	17 ☆☆☆	22
	一次エネルギー及び再生可能エネルギーの扱いが載っているページ数	☆☆☆☆	17 ☆	6 ☆☆☆	14 ☆☆☆	12
構成上の工夫	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の終わりに、基礎事項を確認する「チェック」と、要約や説明などをする「トライ」の2段階の問いを設けている。 ・小集団での参加型学習である「みんなでチャレンジ」を、課題追究のポイントとなる1単位時間の学習や「導入の活動」「まとめの活動」などに設けている。 ・本文ページなどに、「見方・考え方コーナー」を設定し、学習内容の理解に見方・考え方を働かせる場面を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・章や節などの末尾に、「学習のまとめと表現」のページを設けている。 ・設定されたテーマについて自分なりの言葉で説明する「表現しよう」やまとめた意見について互いに話し合う「意見を交換しよう」を設けている。 ・巻頭4ページに、中学校社会科地理的分野における「地理的な見方・考え方」を確認するページを設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見通しをもつ場面として「学習課題」を設けている。 ・振り返りの場面として「確認しよう」、「説明しよう」を設けている。 ・導入資料には、実社会の人々の具体的な話を紹介するコラムとして「声」を設けている。 ・持続可能な社会をつくるために参考になる取り組みを紹介するコラムとして「未来に向けて」、特設ページとして「地域の在り方を考える」を設けている。 ・巻頭7で「地理的な見方・考え方について」を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第2編第2章、第3編第3章の各節末に、その節で学習したことを生かして生徒が自分で考えたり対話したりする具体的な問いや活動を提示する「チャレンジ地理」や「アクティビティ」を設けている。 ・巻頭Ⅱ・Ⅲで、「地理的な見方・考え方」についてイラストと問いを用いて示している。 ・学習課題とともに、その見開きで主に働かせたい「見方・考え方」の例を示している。 	
	デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・Dマークや二次元コードが付いている部分では、教科書5ページに掲載した二次元コード・URLなどからリンクすることで、歴史や公民の関連する紙面や、他教科の紙面を確認できるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書とウェブサイトをリンクさせ、学習に役立つさまざまな情報を得ることができる「まなびリンク」を設け、学習に役立つさまざまな情報を、ウェブサイトで見ることができるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・二次元コードの利用で、教科書に掲載している資料の一部を、タブレットパソコンなどで閲覧できるようになっている。 ・各章・節の二次元コードでは、学習内容に関連する動画を、章末特設「学習を振り返ろう」では、知識を確認する問題の解答を閲覧できるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルマークを付けた箇所では、ICTを活用して学習を深めることができるよう、Webページのコンテンツが閲覧できるようになっている。 	
参考	国旗・国歌の扱い	あり	あり	あり	あり	
	北朝鮮による拉致問題の扱い	なし	なし	なし	なし	
	持続可能な社会づくりの扱い	あり	あり	あり	あり	
	オリンピック、パラリンピックの扱い	あり	あり	あり	あり	

都立武蔵高等学校附属中学校 社会（地理的分野） 採択資料

	発行者の番号 略称	2 東書	17 教出	46 帝国	116 日文	
内 容	地域の学習資源や大学、国際機関等、社会の学習資源を活用している箇所数	☆	7 ☆	8 ☆☆☆☆	22 ☆	10
	世界の文化・伝統を扱っている箇所数	☆☆☆☆	180 ☆	118 ☆☆	148 ☆	123
	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆	23 ☆	16 ☆☆☆☆	69 ☆	17
	「日本の様々な地域」のページ数	☆	142 ☆☆	149 ☆☆☆☆	166 ☆☆☆	156
	「地域の在り方」において取り上げている地域の数	☆	3 ☆☆☆☆	10 ☆	3 ☆	3
	東京に関する地理的事象を取り上げている箇所数	☆☆☆	104 ☆☆☆	103 ☆☆☆☆	118 ☆	86
	我が国の位置と領土をめぐる問題を扱っているページ数	☆☆☆☆	5 ☆☆☆☆	5 ☆	3 ☆	3
	防災や、自然災害時における関係機関（国・地方公共団体・自衛隊）の役割等の扱いが載っているページ数	☆☆☆☆	24 ☆	16 ☆	17 ☆☆☆	22
	一次エネルギー及び再生可能エネルギーの扱いが載っているページ数	☆☆☆☆	17 ☆	6 ☆☆☆	14 ☆☆☆	12
構成上の工夫	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫	・学習の終わりに、基礎事項を確認する「チェック」と、要約や説明などをする「トライ」の2段階の問いを設けている。 ・小集団での参加型学習である「みんなでチャレンジ」を、課題追究のポイントとなる1単位時間の学習や「導入の活動」「まとめの活動」などに設けている。 ・本文ページなどに、「見方・考え方コーナー」を設定し、学習内容の理解に見方・考え方を働かせる場面を設けている。	・章や節などの末尾に、「学習のまとめと表現」のページを設けている。 ・設定されたテーマについて自分なりの言葉で説明する「表現しよう」やまとめた意見について互いに話し合う「意見を交換しよう」を設けている。 ・巻頭4ページに、中学校社会科地理的分野における「地理的な見方・考え方」を確認するページを設けている。	・見通しをもつ場面として「学習課題」を設けている。 ・振り返りの場面として「確認しよう」、「説明しよう」を設けている。 ・導入資料には、実社会の人々の具体的な話を紹介するコラムとして「声」を設けている。 ・持続可能な社会をつくるために参考になる取り組みを紹介するコラムとして「未来に向けて」、特設ページとして「地域の在り方を考える」を設けている。 ・巻頭7で「地理的な見方・考え方について」を設けている。	・第2編第2章、第3編第3章の各節末に、その節で学習したことを生かして生徒が自分で考えたり対話したりする具体的な問いや活動を提示する「チャレンジ地理」や「アクティビティ」を設けている。 ・巻頭Ⅱ・Ⅲで、「地理的な見方・考え方」についてイラストと問いを用いて示している。 ・学習課題とともに、その見開きで主に働かせたい「見方・考え方」の例を示している。	
	デジタルコンテンツの扱い	・Dマークや二次元コードが付いている部分では、教科書5ページに掲載した二次元コード・URLなどからリンクすることで、歴史や公民の関連する紙面や、他教科の紙面を確認できるようになっている。	・教科書とウェブサイトをリンクさせ、学習に役立つさまざまな情報を得ることができる「まなびリンク」を設け、学習に役立つさまざまな情報を、ウェブサイトで見ることができるようになっている。	・二次元コードの利用で、教科書に掲載している資料の一部を、タブレットパソコンなどで閲覧できるようになっている。 ・各章・節の二次元コードでは、学習内容に関連する動画を、章末特設「学習を振り返ろう」では、知識を確認する問題の解答を閲覧できるようになっている。	・デジタルマークを付けた箇所では、ICTを活用して学習を深めることができるよう、Webページのコンテンツが閲覧できるようになっている。	
参考	国旗・国歌の扱い	あり	あり	あり	あり	
	北朝鮮による拉致問題の扱い	なし	なし	なし	なし	
	持続可能な社会づくりの扱い	あり	あり	あり	あり	
	オリンピック、パラリンピックの扱い	あり	あり	あり	あり	

都立富士高等学校附属中学校 社会（地理的分野） 採択資料

	発行者の番号 略称	2 東書	17 教出	46 帝国	116 日文	
内 容	地域の学習資源や大学、国際機関等、社会の学習資源を活用している箇所数	☆	7 ☆	8 ☆☆☆☆	22 ☆	10
	世界の文化・伝統を扱っている箇所数	☆☆☆☆	180 ☆	118 ☆☆	148 ☆	123
	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆	23 ☆	16 ☆☆☆☆	69 ☆	17
	「日本の様々な地域」のページ数	☆	142 ☆☆	149 ☆☆☆☆	166 ☆☆☆	156
	「地域の在り方」において取り上げている地域の数	☆	3 ☆☆☆☆	10 ☆	3 ☆	3
	東京に関する地理的事象を取り上げている箇所数	☆☆☆	104 ☆☆☆	103 ☆☆☆☆	118 ☆	86
	我が国の位置と領土をめぐる問題を扱っているページ数	☆☆☆☆	5 ☆☆☆☆	5 ☆	3 ☆	3
	防災や、自然災害時における関係機関（国・地方公共団体・自衛隊）の役割等の扱いが載っているページ数	☆☆☆☆	24 ☆	16 ☆	17 ☆☆☆	22
	一次エネルギー及び再生可能エネルギーの扱いが載っているページ数	☆☆☆☆	17 ☆	6 ☆☆☆	14 ☆☆☆	12
構成上の工夫	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の終わりに、基礎事項を確認する「チェック」と、要約や説明などをする「トライ」の2段階の問いを設けている。 ・小集団での参加型学習である「みんなでチャレンジ」を、課題追究のポイントとなる1単位時間の学習や「導入の活動」「まとめの活動」などに設けている。 ・本文ページなどに、「見方・考え方コーナー」を設定し、学習内容の理解に見方・考え方を働かせる場面を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・章や節などの末尾に、「学習のまとめと表現」のページを設けている。 ・設定されたテーマについて自分なりの言葉で説明する「表現しよう」やまとめた意見について互いに話し合う「意見を交換しよう」を設けている。 ・巻頭4ページに、中学校社会科地理的分野における「地理的な見方・考え方」を確認するページを設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見通しをもつ場面として「学習課題」を設けている。 ・振り返りの場面として「確認しよう」、「説明しよう」を設けている。 ・導入資料には、実社会の人々の具体的な話を紹介するコラムとして「声」を設けている。 ・持続可能な社会をつくるために参考になる取り組みを紹介するコラムとして「未来に向けて」、特設ページとして「地域の在り方を考える」を設けている。 ・巻頭7で「地理的な見方・考え方について」を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第2編第2章、第3編第3章の各節末に、その節で学習したことを生かして生徒が自分で考えたり対話したりする具体的な問いや活動を提示する「チャレンジ地理」や「アクティビティ」を設けている。 ・巻頭Ⅱ・Ⅲで、「地理的な見方・考え方」についてイラストと問いを用いて示している。 ・学習課題とともに、その見開きで主に働かせたい「見方・考え方」の例を示している。 	
	デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・Dマークや二次元コードが付いている部分では、教科書5ページに掲載した二次元コード・URLなどからリンクすることで、歴史や公民の関連する紙面や、他教科の紙面を確認できるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書とウェブサイトをリンクさせ、学習に役立つさまざまな情報を得ることができる「まなびリンク」を設け、学習に役立つさまざまな情報を、ウェブサイトで見ることができるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・二次元コードの利用で、教科書に掲載している資料の一部を、タブレットパソコンなどで閲覧できるようになっている。 ・各章・節の二次元コードでは、学習内容に関連する動画を、章末特設「学習を振り返ろう」では、知識を確認する問題の解答を閲覧できるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルマークを付けた箇所では、ICTを活用して学習を深めることができるよう、Webページのコンテンツが閲覧できるようになっている。 	
参考	国旗・国歌の扱い	あり	あり	あり	あり	
	北朝鮮による拉致問題の扱い	なし	なし	なし	なし	
	持続可能な社会づくりの扱い	あり	あり	あり	あり	
	オリンピック、パラリンピックの扱い	あり	あり	あり	あり	

都立大泉高等学校附属中学校 社会（地理的分野） 採択資料

	発行者の番号 略 称	2 東書	17 教出	46 帝国	116 日文
内 容	我が国の伝統と文化を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 116	☆☆☆☆ 117	☆☆ 100	☆☆ 91
	世界の文化・伝統を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 180	☆ 118	☆☆ 148	☆☆ 123
	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆ 23	☆ 16	☆☆☆☆ 69	☆☆ 17
	「日本の様々な地域」のページ数	☆ 142	☆☆ 149	☆☆☆☆ 166	☆☆☆ 156
	「地域の在り方」において取り上げている地域の数	☆ 3	☆☆☆☆ 10	☆ 3	☆☆ 3
	東京に関する地理的事象を取り上げている箇所数	☆☆☆ 104	☆☆☆ 103	☆☆☆☆ 118	☆☆ 86
	我が国の位置と領土をめぐる問題を扱っているページ数	☆☆☆☆ 5	☆☆☆☆ 5	☆☆ 3	☆☆ 3
	防災や、自然災害時における関係機関（国・地方公共団体・自衛隊）の役割等の扱いが載っているページ数	☆☆☆☆ 24	☆ 16	☆☆ 17	☆☆☆ 22
一次エネルギー及び再生可能エネルギーの扱いが載っているページ数	☆☆☆☆ 17	☆ 6	☆☆☆ 14	☆☆☆ 12	
構成上の工夫	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の終わりに、基礎事項を確認する「チェック」と、要約や説明などをする「トライ」の2段階の問いを設けている。 ・小集団での参加型学習である「みんなでチャレンジ」を、課題追究のポイントとなる1単位時間の学習や「導入の活動」「まとめの活動」などに設けている。 ・本文ページなどに、「見方・考え方コーナー」を設定し、学習内容の理解に見方・考え方を働かせる場面を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・章や節などの末尾に、「学習のまとめと表現」のページを設けている。 ・設定されたテーマについて自分なりの言葉で説明する「表現しよう」やまとめた意見について互いに話し合う「意見を交換しよう」を設けている。 ・巻頭4ページに、中学校社会科地理的分野における「地理的な見方・考え方」を確認するページを設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見通しをもつ場面として「学習課題」を設けている。 ・振り返りの場面として「確認しよう」、「説明しよう」を設けている。 ・導入資料には、実社会の人々の具体的な話を紹介するコラムとして「声」を設けている。 ・持続可能な社会をつくるために参考になる取り組みを紹介するコラムとして「未来に向けて」、特設ページとして「地域の在り方を考える」を設けている。 ・巻頭7で「地理的な見方・考え方について」を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第2編第2章、第3編第3章の各節末に、その節で学習したことを生かして生徒が自分で考えたり対話したりする具体的な問いや活動を提示する「チャレンジ地理」や「アクティビティ」を設けている。 ・巻頭Ⅱ・Ⅲで、「地理的な見方・考え方」についてイラストと問いを用いて示している。 ・学習課題とともに、その見開きで主に働かせたい「見方・考え方」の例を示している。
	デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・Dマークや二次元コードが付いている部分では、教科書5ページに掲載した二次元コード・URLなどからリンクすることで、歴史や公民の関連する紙面や、他教科の紙面を確認できるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書とウェブサイトをリンクさせ、学習に役立つさまざまな情報を得ることができる「まなびリンク」を設け、学習に役立つさまざまな情報を、ウェブサイトで見ることができるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・二次元コードの利用で、教科書に掲載している資料の一部を、タブレットパソコンなどで閲覧できるようになっている。 ・各章・節の二次元コードでは、学習内容に関連する動画を、章末特設「学習を振り返ろう」では、知識を確認する問題の解答を閲覧できるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルマークを付けた箇所では、ICTを活用して学習を深めることができるよう、Webページのコンテンツが閲覧できるようになっている。
参 考	国旗・国歌の扱い	あり	あり	あり	あり
	北朝鮮による拉致問題の扱い	なし	なし	なし	なし
	持続可能な社会づくりの扱い	あり	あり	あり	あり
	オリンピック、パラリンピックの扱い	あり	あり	あり	あり

都立南多摩中等教育学校 社会（地理的分野） 採択資料

	発行者の番号 略 称	2 東書	17 教出	46 帝国	116 日文
内 容	我が国の伝統と文化を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 116	☆☆☆☆ 117	☆☆ 100	☆☆ 91
	地域の学習資源や大学、国際機関等、社会の学習資源を活用している箇所数	☆ 7	☆ 8	☆☆☆☆ 22	☆☆ 10
	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆ 23	☆ 16	☆☆☆☆ 69	☆☆ 17
	「日本の様々な地域」のページ数	☆ 142	☆☆ 149	☆☆☆☆ 166	☆☆☆ 156
	「地域の在り方」において取り上げている地域の数	☆ 3	☆☆☆☆ 10	☆ 3	☆☆ 3
	東京に関する地理的事象を取り上げている箇所数	☆☆☆ 104	☆☆☆ 103	☆☆☆☆ 118	☆☆ 86
	我が国の位置と領土をめぐる問題を扱っているページ数	☆☆☆☆ 5	☆☆☆☆ 5	☆☆ 3	☆☆ 3
	防災や、自然災害時における関係機関（国・地方公共団体・自衛隊）の役割等の扱いが載っているページ数	☆☆☆☆ 24	☆ 16	☆☆ 17	☆☆☆ 22
一次エネルギー及び再生可能エネルギーの扱いが載っているページ数	☆☆☆☆ 17	☆ 6	☆☆☆ 14	☆☆☆ 12	
構成上の工夫	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫	・学習の終わりに、基礎事項を確認する「チェック」と、要約や説明などをする「トライ」の2段階の問いを設けている。 ・小集団での参加型学習である「みんなでチャレンジ」を、課題追究のポイントとなる1単位時間の学習や「導入の活動」「まとめの活動」などに設けている。 ・本文ページなどに、「見方・考え方コーナー」を設定し、学習内容の理解に見方・考え方を働かせる場面を設けている。	・章や節などの末尾に、「学習のまとめと表現」のページを設けている。 ・設定されたテーマについて自分なりの言葉で説明する「表現しよう」やまとめた意見について互いに話し合う「意見を交換しよう」を設けている。 ・巻頭4ページに、中学校社会科地理的分野における「地理的な見方・考え方」を確認するページを設けている。	・見通しをもつ場面として「学習課題」を設けている。 ・振り返りの場面として「確認しよう」、「説明しよう」を設けている。 ・導入資料には、実社会の人々の具体的な話を紹介するコラムとして「声」を設けている。 ・持続可能な社会をつくるために参考になる取り組みを紹介するコラムとして「未来に向けて」、特設ページとして「地域の在り方を考える」を設けている。 ・巻頭7で「地理的な見方・考え方について」を設けている。	・第2編第2章、第3編第3章の各節末に、その節で学習したことを生かして生徒が自分で考えたり対話したりする具体的な問いや活動を提示する「チャレンジ地理」や「アクティビティ」を設けている。 ・巻頭Ⅱ・Ⅲで、「地理的な見方・考え方」についてイラストと問いを用いて示している。 ・学習課題とともに、その見開きで主に働かせたい「見方・考え方」の例を示している。
	デジタルコンテンツの扱い	・Dマークや二次元コードが付いている部分では、教科書5ページに掲載した二次元コード・URLなどからリンクすることで、歴史や公民の関連する紙面や、他教科の紙面を確認できるようになっている。	・教科書とウェブサイトをリンクさせ、学習に役立つさまざまな情報を得ることができる「まなびリンク」を設け、学習に役立つさまざまな情報を、ウェブサイトで見ることができるようになっている。	・二次元コードの利用で、教科書に掲載している資料の一部を、タブレットパソコンなどで閲覧できるようになっている。 ・各章・節の二次元コードでは、学習内容に関連する動画を、章末特設「学習を振り返ろう」では、知識を確認する問題の解答を閲覧できるようになっている。	・デジタルマークを付けた箇所では、ICTを活用して学習を深めることができるよう、Webページのコンテンツが閲覧できるようになっている。
参 考	国旗・国歌の扱い	あり	あり	あり	あり
	北朝鮮による拉致問題の扱い	なし	なし	なし	なし
	持続可能な社会づくりの扱い	あり	あり	あり	あり
	オリンピック、パラリンピックの扱い	あり	あり	あり	あり

都立三鷹中等教育学校 社会（地理的分野） 採択資料

	発行者の番号 略称	2 東書	17 教出	46 帝国	116 日文
内 容	我が国の伝統と文化を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 116	☆☆☆☆ 117	☆☆ 100	☆☆ 91
	世界の文化・伝統を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 180	☆ 118	☆☆ 148	☆☆ 123
	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆ 23	☆ 16	☆☆☆☆ 69	☆☆ 17
	「日本の様々な地域」のページ数	☆ 142	☆☆ 149	☆☆☆☆ 166	☆☆☆ 156
	「地域の在り方」において取り上げている地域の数	☆ 3	☆☆☆☆ 10	☆ 3	☆☆ 3
	東京に関する地理的事象を取り上げている箇所数	☆☆☆ 104	☆☆☆ 103	☆☆☆☆ 118	☆☆ 86
	我が国の位置と領土をめぐる問題を扱っているページ数	☆☆☆☆ 5	☆☆☆☆ 5	☆☆ 3	☆☆ 3
	防災や、自然災害時における関係機関（国・地方公共団体・自衛隊）の役割等の扱いが載っているページ数	☆☆☆☆ 24	☆ 16	☆☆ 17	☆☆☆ 22
一次エネルギー及び再生可能エネルギーの扱いが載っているページ数	☆☆☆☆ 17	☆ 6	☆☆☆ 14	☆☆☆ 12	
構成上の工夫	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫	・学習の終わりに、基礎事項を確認する「チェック」と、要約や説明などをする「トライ」の2段階の問いを設けている。 ・小集団での参加型学習である「みんなでチャレンジ」を、課題追究のポイントとなる1単位時間の学習や「導入の活動」「まとめの活動」などに設けている。 ・本文ページなどに、「見方・考え方コーナー」を設定し、学習内容の理解に見方・考え方を働かせる場面を設けている。	・章や節などの末尾に、「学習のまとめと表現」のページを設けている。 ・設定されたテーマについて自分なりの言葉で説明する「表現しよう」やまとめた意見について互いに話し合う「意見を交換しよう」を設けている。 ・巻頭4ページに、中学校社会科地理的分野における「地理的な見方・考え方」を確認するページを設けている。	・見通しをもつ場面として「学習課題」を設けている。 ・振り返りの場面として「確認しよう」、「説明しよう」を設けている。 ・導入資料には、実社会の人々の具体的な話を紹介するコラムとして「声」を設けている。 ・持続可能な社会をつくるために参考になる取り組みを紹介するコラムとして「未来に向けて」、特設ページとして「地域の在り方を考える」を設けている。 ・巻頭7で「地理的な見方・考え方について」を設けている。	・第2編第2章、第3編第3章の各節末に、その節で学習したことを生かして生徒が自分で考えたり対話したりする具体的な問いや活動を提示する「チャレンジ地理」や「アクティビティ」を設けている。 ・巻頭Ⅱ・Ⅲで、「地理的な見方・考え方」についてイラストと問いを用いて示している。 ・学習課題とともに、その見開きで主に働かせたい「見方・考え方」の例を示している。
	デジタルコンテンツの扱い	・Dマークや二次元コードが付いている部分では、教科書5ページに掲載した二次元コード・URLなどからリンクすることで、歴史や公民の関連する紙面や、他教科の紙面を確認できるようになっている。	・教科書とウェブサイトをリンクさせ、学習に役立つさまざまな情報を得ることができる「まなびリンク」を設け、学習に役立つさまざまな情報を、ウェブサイトで見ることができるようになっている。	・二次元コードの利用で、教科書に掲載している資料の一部を、タブレットパソコンなどで閲覧できるようになっている。 ・各章・節の二次元コードでは、学習内容に関連する動画を、章末特設「学習を振り返ろう」では、知識を確認する問題の解答を閲覧できるようになっている。	・デジタルマークを付けた箇所では、ICTを活用して学習を深めることができるよう、Webページのコンテンツが閲覧できるようになっている。
参考	国旗・国歌の扱い	あり	あり	あり	あり
	北朝鮮による拉致問題の扱い	なし	なし	なし	なし
	持続可能な社会づくりの扱い	あり	あり	あり	あり
	オリンピック、パラリンピックの扱い	あり	あり	あり	あり

